

1 広域的路線の再編

平成29年度までの実施状況

◆ 計画

鉄道を利用して移動ができない複数の交通拠点間を結び、鉄道駅や病院、学校を經由する**路線の新設**

【実施状況】

山梨交通で峡東地域と甲府・石和方面を結び「**塩山駅南口～酒折宮前**」路線を新規運行開始（平成29年4月）
平日朝甲府方面に2便、夜塩山方面に2便運行
広域的路線の空白地域を解消し沿線高校生の通学等に利用

◆ 計画

通勤・通学に対応した住宅街を經由する路線の夕方・夜間の時間帯の**増便**

【実施状況】

山梨交通で「**敷島営業所～長塚～甲府駅～後屋団地～山梨大学医学部附属病院**」路線を夕方時間帯1往復増便（平成29年4月）
通勤・通学の時間帯の運行により利便性が向上

◆ 計画

移動の目的地となる大規模商業施設等への**起終点や経路の見直し**

【実施状況】

山梨交通で「**甲府駅～十五所～南アルプス市甲西支所線**」をフォレストモール富士川まで4.5便延伸（平成29年4月）
大規模商業施設との接続により買い物客等の利便性向上

平成30年度以降に向けた取り組み

◆ 計画

鉄道を利用して移動ができない複数の交通拠点間を結び、鉄道駅や病院、学校を經由する**路線の新設**

・石和温泉駅～市立甲府病院～山梨大学医学部附属病院
～東花輪駅～フォレストモール富士川

【今後の取り組み】

沿線市町や事業者と新設に向けた協議を継続実施
路線一部の先行運行を含め将来の運行実現を目指す

◆ 計画

通勤・通学に対応した住宅街を經由する路線の夕方・夜間の時間帯の**増便**

・中央病院～甲府駅～甲府市西部住宅街～西野～南アルプス市役所
・甲府駅～甲府市・昭和町住宅街～イオンモール甲府昭和～山梨大学医学部附属病院

【今後の取り組み】

沿線市町や事業者とバス利用に関する研究会を設置
増便の実現に繋げるための利用促進策など利用者増加に向けた取り組みを検討

山梨県バス交通ネットワーク再生計画の実施状況と今後の取り組み

2 地域内路線の再編

平成29年度までの実施状況

◆計画

市町村圏域を越える広域移動の円滑化に向け**広域的バス路線**や**鉄道駅と接続する路線の新設・再編**

【実施状況】

- 甲府市：「古関～市立甲府病院線」を南甲府駅まで延伸（平成28年4月）
- 南アルプス市：市内バスの竜王駅、東花輪駅への延伸（平成28年10月）
- 甲州市：勝沼地域バスの塩山駅延伸（平成29年4月）

◆計画

観光地、大型商業施設、学校、医療・福祉施設など**移動目的地と接続する路線の新設・再編**

【実施状況】

- 富士河口湖町・鳴沢村：河口湖駅～精進湖・本栖湖の新設（平成28年4月）
- 南アルプス市：市営施設をハブとした市内バスの再編（平成28年10月）
- 都留市：「谷村町駅～道の駅つる～リニア見学センター線」の新設（平成28年11月）
- 甲州市：塩山地域の観光地を巡る季節循環バスの運行（平成29年4月）
- 身延町：町内縦断線の経路変更、「飯富周辺～身延町役場～鯉沢営業所線」の増穂商業・フォレストモール富士川・鯉沢口駅への延伸（平成29年4月）
- 北杜市：大武川地区と長野県富士見町とを結ぶデマンド交通の運行（平成29年7月）

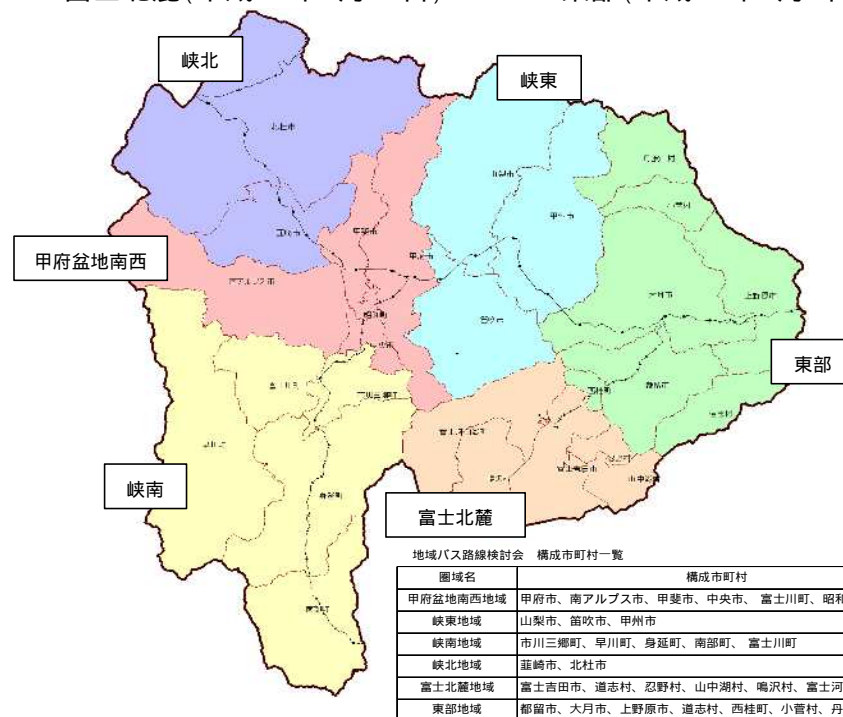
平成30年度以降に向けた取り組み

◆ 地域内交通の更なる再編の取り組みを進めるため、県内6圏域に設置した地域バス路線検討会を開催

◆ 構成：バス事業者、市町村、国（山梨運輸支局）、県

【開催状況】

- 1 甲府盆地南西（平成30年3月8日）
- 2 峡東（平成30年3月8日）
- 3 峡北（平成30年3月9日）
- 4 峡南（平成30年3月9日）
- 5 富士北麓（平成30年3月14日）
- 6 東部（平成30年3月6日）



富士川町は、「甲府盆地南西」、「峡南」の両地域に加盟
道志村は、「富士北麓」、「東部」の両地域に加盟

山梨県バス交通ネットワーク再生計画の実施状況と今後の取り組み

平成30年度に向けた取り組み

◆地域バス路線検討会では、次の事項について県内全市町村の状況を整理した資料をもとに意見交換(参考資料)

- | | | |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・市町村域を跨ぐ移動の課題 ・交通部門以外の移動手段の提供状況 ・交通関係会議の開催状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス等の特徴 ・福祉部門との連携状況 ・交通計画の策定状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・市町村内交通の課題 ・バス関係費用の支出状況 ・利用促進策の実施状況 |
|--|--|---|

◆市町村間を跨ぐ移動の課題について関係者で情報を共有するとともに、他市町村の取り組み事例や考え方を紹介。これまで欠けていた視点や考え方を新たに取り入れる契機とし、更なる地域内交通の再編を促す

◆平成30年度改定予定の県の都市計画マスタープランについても説明。都市計画・まちづくりの視点からの地域内交通の必要性についても理解を深める

地域バス路線検討会	主な地域郷交通の課題・今後の再編に向けた取り組み
甲府盆地南西	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通不便な地域で新たな地域内交通の運行の要望。平成30年度に地域公共交通網形成計画策定予定(甲府市) ・市外の基幹病院への接続の要望(南アルプス市) ・土日運行を求める要望(中央市)
峡東	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の満足度が低いため市民バスを主として公共交通全般を見直す必要あり。将来的に地域公共交通網形成計画の策定も視野(山梨市) ・市内の病院に民間バス路線が接続していない(笛吹市) ・コミュニティバスについて路線が重複しており見直しが必要(甲州市)
峡北	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度に地域公共交通網形成計画を策定(北杜市) ・バスについて幹線道路でなく地区内を運行して欲しいとの要望(韮崎市)
峡南	<ul style="list-style-type: none"> ・市川三郷病院や隣町の富士川病院への接続を求める要望(市川三郷町) ・平成30年4月より夕方鉄道駅との接続を意識し増便(早川町) ・増穂商業高校の再編に伴い市川三郷町の新高校への接続の検討が必要(富士川町)
富士北麓	<ul style="list-style-type: none"> ・市のコミュニティバスについて観光客よりホテルへの接続の要望(富士吉田市) ・山中湖・河口湖の直通バスの本数が少ない(山中湖村)
東部	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度に地域公共交通網形成計画を策定(上野原市) ・平成30年4月より村営バスを大月市、上野原市、奥多摩町の一部まで路線延長(小菅村)

3 利用促進策の状況

平成29年度の実施状況

計画

バス利用の普及・啓発

- ・「公共交通フェスティバル」「バスフェスタ」等のイベントの開催
- ・時刻表、路線図、手引き書の作成・配付

【主な実施状況】

公共交通フェスティバル、全国バスマップサミットの開催（平成29年12月）
バス通学が可能な高校ごとに時刻表を作成し、各学校に配付するとともにホームページに掲載（平成29年4月）（平成30年3月）



計画

バス利用をしやすい環境の整備

- ・「やまなしバスコンシェルジュシステム」の運用
- ・ICカードPASMOの導入
- ・バス停、パンフレット、車内放送等の多言語化
- ・甲府駅南口「バス交通案内表示システム」の整備
- ・ノンステップバスなどのバリアフリー車両の導入、待合環境の整備

【主な実施状況】

甲府駅南口の改修にあわせたバス交通案内表示システムを整備、バスの運行情報をリアルタイムで多言語表示するシステムを、南口ロータリー入口、各バス乗り場、総合案内所内に設置（平成29年8月）

山梨交通、富士急山梨バスのノンステップバス減価償却費への支援（平成29年度・9台）



計画

バス利用への誘導

- ・バス交通への転換を働きかけるエコ通勤・エコ通学トライアルウィーク
- ・バス体験乗車会
- ・運転免許証自主返納高齢者に対するバス利用の周知
- ・ラッピングバスの運行
- ・商業施設や医療機関などのバス利用促進への協力

【主な実施状況】

エコ通勤・エコ通学トライアルウィークの実施（平成30年3月）
バス事業者によるバス体験乗車会の実施（平成29年度・8回）
市町村における運転免許証自主返納高齢者への対応（平成29年度・県内9市実施）



平成30年度も取り組みを継続